

質問6 新たな本庁舎の建設場所について、あなたが重要視することは何ですか。(3つまで選択可)

Q6	Q9 年齢							無回答	総計
	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才以上			
1. 地理的状况から見て、まちの中心地に近いこと	29.5%	33.6%	38.4%	41.8%	42.9%	51.1%	21.3%	41.2%	
2. 人口分布状況から見て、まちの中心地に近いこと	26.3%	20.1%	17.2%	14.9%	20.7%	24.9%	14.9%	20.2%	
3. 官公庁、病院、郵便局、銀行、商店街等に近いか	34.0%	31.2%	27.2%	31.3%	33.9%	46.0%	36.2%	34.8%	
4. 市街地のなか、又は市街地に隣接していること	7.7%	5.2%	6.9%	7.9%	12.8%	9.3%	4.3%	8.6%	
5. 用地購入費を極力抑えること(郊外にあること)	20.5%	24.4%	27.2%	30.5%	32.2%	22.7%	6.4%	26.5%	
6. 駅に近いこと	24.4%	17.9%	18.1%	17.8%	14.3%	18.7%	10.6%	17.6%	
7. インターチェンジに近いこと	1.9%	2.8%	0.3%	2.4%	3.8%	2.2%	4.3%	2.4%	
8. バスや「あづみん」などの公共交通の便が良いこと	36.5%	38.3%	41.6%	41.6%	33.7%	36.3%	10.6%	37.2%	
9. 車・バイク利用での交通の便が良いこと	46.8%	50.9%	47.2%	42.3%	35.6%	33.5%	36.2%	41.0%	
10. 市役所周辺の土地利用ができること(周辺を新たに開発していくこと)	6.4%	8.0%	10.9%	11.5%	14.7%	11.6%	10.6%	11.3%	
11. 市役所周辺の土地利用に規制があること(周辺を開発しないこと)	9.0%	6.5%	6.6%	8.9%	13.4%	10.1%	8.5%	9.4%	
12. その他	4.5%	3.7%	5.0%	3.8%	3.2%	2.2%	0.0%	3.4%	
99. 無回答	0.6%	1.9%	0.9%	2.9%	4.1%	3.2%	34.0%	3.3%	
総計	248.1%	244.4%	247.5%	257.7%	265.2%	271.6%	197.9%	257.1%	

分析6

年代が高くなるほど、地理的な中心地を望む回答が多い

年齢別の回答では、年代が高くなるほど「地理的状况から見て、まちの中心地に近いこと」の回答割合が多くなっています(A)。

その他の傾向としては、居住地域別では、他の地域に比べ「豊科地域」では「用地購入費を極力抑えること(郊外にあること)」の回答割合が少なく、「堀金地域」では、「駅に近いこと」の回答が少なく

なっています。職業別の回答では、他の職業の方に比べ「会社員」の方は「用地購入費を極力抑えること(郊外にあること)」、「農林水産業」の人は「駅に近いこと」、「公務員」と「学生」の人は「官公庁、病院、郵便局、銀行、商店街に近いこと」、「バスやあづみんなどの公共交通の便がよいこと」の回答がそれぞれ多いことが特徴となっています。

質問7 市役所の中に、または、市役所に隣接してあったら良いと思う施設がありますか。(3つまで選択可)

Q7	Q9 年齢							無回答	総計
	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代	70才以上			
1. コンサートや多様なイベントができる市民ホール	21.2%	24.7%	24.4%	22.8%	23.0%	24.5%	21.3%	23.6%	
2. 市民への防災意識の啓発活動や災害時の避難場所として備蓄を備えた防災センター	50.0%	51.9%	55.3%	58.9%	58.6%	59.0%	27.7%	56.1%	
3. 市民が自由に憩える空間	18.6%	18.8%	19.4%	21.2%	22.2%	26.6%	19.1%	21.8%	
4. 市民が自由に利用できる屋外広場	17.3%	15.1%	18.4%	15.6%	15.1%	17.6%	12.8%	16.3%	
5. 子育て支援施設、健康福祉施設	42.9%	42.3%	27.2%	32.9%	36.9%	31.6%	19.1%	34.4%	
6. 談話、相談スペース	7.1%	5.6%	8.1%	8.7%	10.0%	11.0%	4.3%	8.8%	
7. イベントや物産展ができる空間	12.8%	9.0%	11.3%	14.4%	13.2%	12.0%	10.6%	12.2%	
8. 観光案内所(観光インフォメーション)	13.5%	13.9%	10.6%	10.1%	14.1%	9.5%	6.4%	11.6%	
9. ギャラリー	0.6%	1.2%	1.6%	2.9%	1.7%	1.8%	2.1%	1.8%	
10. レストラン、食堂	10.9%	8.0%	11.9%	9.9%	11.3%	13.2%	14.9%	11.1%	
11. 郵便局	16.7%	19.1%	17.2%	13.0%	11.7%	17.4%	14.9%	15.5%	
12. 銀行	22.4%	31.2%	25.6%	19.0%	16.0%	16.6%	12.8%	20.6%	
13. その他	7.7%	3.7%	6.6%	5.8%	3.6%	2.0%	2.1%	4.3%	
99. 無回答	2.6%	3.4%	2.8%	4.8%	7.2%	6.5%	36.2%	5.7%	
総計	244.2%	247.8%	240.3%	239.9%	244.8%	249.1%	204.3%	243.8%	

分析7

20代、30代で子育て支援、健康福祉施設を望む声。40代以下で銀行

年齢別の回答では、子育て世代である「20歳代」と「30歳代」において「子育て支援施設、健康福祉施設」の回答割合が多くなっています(A)。また、「50歳代」以上に比べて「40歳代」以下は「銀行」の回答割合が多いのも特徴です(B)。

その他の傾向として、性別の回答では、男性に比べ、女性の方が「子育て支援施設、健康福祉施設」の回答割合が多くなっています。

職業別の回答では、「農林水産業」は「子育て支援施設、健康福祉施設」と「観光案内所(観光インフォメーション)」の回答割合が他の職業に比べて多く、「公務員」も「子育て支援施設、健康福祉施設」の回答割合が多いことが特徴となっています。

また、「学生」は「市民の防災意識の啓発活動や災害時の避難場所として備蓄を備えた防災センター」という回答が60.2%と多くなっているのも特徴的です。

分析4

「市のシンボルとなる庁舎」という回答に年齢差

年齢別では「70歳以上」の人は、「安曇野市のシンボルとなる庁舎」という回答が44.2%と、他の年代に比べ、多い傾向にあります(A)。一方、子育て世代の「30歳代」は18.2%と最も少ない回答となっていることが特徴として表れています(B)。

その他の傾向として、市役所にあるべき機能として重要視することを回答者の属性別に見ると、性別

では「男性」は「安曇野市のシンボルとなる庁舎」が女性の回答よりも多く、「女性」は「バリアフリー(段差の解消)」が男性の回答よりも多いことが特徴となっています。

居住地域別では、「三郷地域」は他の地域に比べて「自然環境に配慮した庁舎」がやや多く、「明科地域」では他の地域に比べて「安曇野市のシンボルとなる庁舎」という回答が多くなっています。

質問5

これからの庁舎のあり方についてお伺いします。ア～シの項目ごとに、あなたの考えに近いものをそれぞれ1つ選んで、数字を○で囲んでください。

※ここでは、属性による傾向が見られたイ、ウ、コについて紹介します。

イ. ユニバーサルデザイン(※)の考え方に対応しているほうが良いと思いますか。

Q5 イ	Q9 職業									
	会社員	主婦	無職	自営業	農林水産業	公務員	学生	その他	無回答	総計
そう思う	40.5%	41.6%	45.7%	66.7%	73.3%	43.9%	40.1%	48.6%	27.3%	44.4%
どちらかというと思う	27.2%	30.8%	34.7%	20.2%	10.0%	31.7%	25.1%	26.7%	22.7%	29.6%
どちらかというと思わない	6.3%	4.9%	6.4%	2.0%	10.0%	6.7%	6.8%	6.8%	5.7%	6.3%
そうは思わない	9.5%	9.2%	6.2%	5.1%	0.0%	4.9%	5.0%	5.5%	3.4%	5.9%
わからない	9.5%	7.0%	4.5%	5.1%	6.7%	8.3%	14.1%	10.3%	12.5%	8.3%
無回答	7.0%	6.5%	2.5%	1.0%	0.0%	4.5%	8.9%	2.1%	28.4%	5.6%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
評価点	0.99	1.05	1.15	1.51	1.57	1.18	1.15	1.21	1.10	1.16

※ユニバーサルデザイン：人種、性別、年齢、身体的特徴などに関わらず、できるだけ多くの人が利用できるように、製品、建物、空間をデザインするという考え方。

ウ. 省エネルギーや省資源等の環境への配慮をしているほうが良いと思いますか。

Q5 ウ	Q9 職業									
	会社員	主婦	無職	自営業	農林水産業	公務員	学生	その他	無回答	総計
そう思う	74.1%	72.4%	74.8%	78.8%	90.0%	79.9%	66.2%	78.1%	55.7%	74.1%
どちらかというと思う	19.6%	17.8%	19.8%	18.2%	10.0%	14.2%	23.0%	14.4%	10.2%	18.0%
どちらかというと思わない	1.3%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.8%	0.5%	0.7%	3.4%	1.0%
そうは思わない	0.6%	2.2%	0.8%	1.0%	0.0%	0.8%	1.3%	2.1%	0.0%	1.0%
わからない	0.6%	1.1%	0.9%	0.0%	0.0%	1.0%	2.4%	2.7%	1.1%	1.3%
無回答	3.8%	6.5%	2.2%	2.0%	0.0%	3.3%	6.5%	2.1%	29.5%	4.7%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
評価点	1.73	1.71	1.72	1.77	1.90	1.79	1.67	1.74	1.70	1.73

コ. 周辺に他の官公庁施設があるほうが良いと思いますか。

Q5 コ	Q9 居住地域						無回答	総計
	豊科地域	穂高地域	三郷地域	堀金地域	明科地域			
そう思う	43.4%	33.8%	34.6%	29.2%	35.3%	20.0%	36.1%	
どちらかというと思う	35.6%	34.4%	41.2%	34.9%	37.9%	18.0%	36.0%	
どちらかというと思わない	7.6%	11.1%	8.8%	13.3%	8.9%	10.0%	9.6%	
そうは思わない	6.7%	10.3%	7.1%	13.3%	7.2%	6.0%	8.5%	
わからない	3.7%	5.9%	4.9%	3.6%	6.4%	6.0%	5.0%	
無回答	3.0%	4.5%	3.4%	5.6%	4.3%	40.0%	4.7%	
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
評価点	1.09	0.78	0.95	0.59	0.95	0.67	0.90	

分析5

周辺の官公庁施設の必要性、地域でばらつき。

①ユニバーサルデザインの必要性については、「農林水産業」に携わる人の「そう思う」という回答が73・3%と多いことが特徴といえます(A)。

②環境の配慮については、「農林水産業」に携わる人の「そう思う」という回答が90%と多いのが特徴です(B)。

③周辺に他の官公庁施設がある方が

良いと思いますかという質問に対し、居住地域別の回答では、「豊科地域」では「そう思う」が43・4%、「そう思わない」が6・7%であるのに対し(C)、「堀金地域」では「そう思う」が29・2%と少なく、「そう思わない」が13・3%と多いことが特徴として表れています(D)。